

初志貫徹(しょしかんてつ)

亀岡市立東輝中学校 1 年学年通信
学年主任：瀬野 光照 第 3 号
令和 3 年 6 月 30 日 (水)

人生から返ってくるのはいつか 自分が投げた石。(言葉を大切に)

人の悪口や人の気にしていることを言ったり、人の容姿を話題にして傷つけたり、人が傷つく言葉を言ったりしていませんか？冗談のつもりで、言われた人が“気にしてない雰囲気”を出していたとしても、気にしている場合が多くあり、知らず知らずに傷つけています。言葉を発した側は覚えていないことがあります。言われた側は覚えています。言葉はとても大きな力を持っている反面、何気ない言葉で人を傷つけてしまうことがあります。“相手はどう思うのか？”自分の言葉に責任を持ち常に振り返ってください。LINE・Twitter・インスタグラムなどのSNSで人が気にするような書き込みは、文字で残っている以上、相手を読んでしまった以上、言っていることと同じです。間違っていることに気付ける人になってください。

人の良いところを見つける(長所を知る)

人の悪いところを見つけるのではなく、人の良いところをどんどん見つけられる人になってください。日頃から人の良いところを見つけることに意識を向けて、自分に足りないものは何か、自信を持って人に言えることは何かを考える習慣が、自己分析につながると思います。完璧な人など世の中に 1 人もいません。他人には必ず自分よりも優れたものを必ず持っています。自分より他人が優れたところを理解し、素直に吸収する姿勢があるかどうかの差は、人生において大きな差となると思います。そして、授業でも話してくださっている人をしっかり見て話を聴いてください。(聴く)

人の話を最後まで聴く(傾聴と承認)

「聞く」は、聞こうとする気がなくても自然に耳に入ってくるものです。しかし「聴く」は聞こう、理解しようと自分の気持ちを集中させて聞くといったものだと思います。みなさんにはこの「聴く」ことを身に付けてほしいと思います。耳だけでなく、「目」と「心」で聴いてほしいと思います。「相手を見て」(目)、わかろうとする気持ち、つまり「心」で聴いて下さい。これからも代議員や議長、各係や担当者たちがたくさんみ

んなの前に出て話をすることがあると思います。その時にはその人たちに協力し、静かにして話を聴いてほしいと思います。

困っている人を助ける(支える)

仲が良いからという理由だったり、自分はいいだろうという理由で“ちょっかい、じゃれ合い”で人を叩いたり、持ち上げたり、からかったりしていませんか？冗談からけんかにつながり、またけがにつながったり、周りの人を巻き込んだりしていませんか？結局はお互いが嫌な思いをし、関係が悪くなり生活しにくくなります。また周りで見ている人も嫌な気持ちになります。そうではなく、周りの人を助けられる人になってください。他人を助けることは、自分を助けることにつながります。自分は周りの人たちに支えられています。支えが不安定になれば自分も不安定になります。助けることができる人になれば、いざ自分が助けてほしいときに助けてもらえると思います。

第1回ブルーカップ開催(6. 14~22日)

		14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	21日(月)	22日(火)	順位
1組	今日の得点	-1	-6	-3	-2	-3	-3	0	92点
	合計	99	93	90	88	85	82	92	1位
2組	今日の得点	-7	-3	-1	-3	-2	-7	-1	76点
	合計	93	90	89	86	84	77	76	3位
3組	今日の得点	-6	-9	-6	-4	-3	-6	-3	63点
	合計	94	85	79	75	72 66	66	63	4位
4組	今日の得点	-9	-6	-3	-4	-4	-3	0	81点
	合計	91	85	82	78	74	71	81	2位

6月14日~22日まで第1回ブルーカップを実施しました。みんなの昼食中や部活中に会議を重ね素晴らしい取組を代議員が考えました。ありがとうございます。この取組ではどのクラスも“忘れ物多い”というのが特に目立ったのではないのでしょうか。連絡黒板に次の日の時間割を記入する人がいて、教科の持ち物を丁寧に連絡黒板に記入する

人が各クラスにいます。日毎にその連絡黒板の内容が良くなり自分の仕事を果たしている人がいます。ではそれに応える人が必要です。(その連絡黒板を見てメモをするなど)クラスの仲間のために仕事をする人、それに応える人、併せて一人一役だと先生は思います。みなさんは3年後に自ら自分の進路を切り拓かねばなりません。その目標はみんな同じです。その時には“みんなで肩を組み、同じ方向に向かねばなりません”その時に使う団結力を今、身に付けているのです。もっとみんなで声をかけ(休憩する前に次の時間の準備をしよう、そろそろ2分前なので着席)、班・クラスの団結力を高めていきたいですね。班やクラスは仲の良い集団の私的集団ではなく、公的集団(お互いのことを思って注意したり、褒めたりできる集団)です。みんなこの取組を振り返ってどうですか?なぜこういった取組があるのでしょうか?もう一度振り返ってみて考えてほしいと思います。**人生から返ってくるのはいつか自分が投げた石です。**